



校長室だより

黒部市立荻生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和4年4月28日
第4号



早いもので4月も終わりに近づいてきました。入学式の頃に満開だった校門のサクラは、花びらも色の濃いがかもすっかり落ち、本格的な葉桜になってきました。もう1本のシンボルツリーであるカツラの木といっしょに、爽やかな緑の葉のゲートとなって毎朝子供たちを迎え入れてくれています。

明日29日からはお楽しみのGWに入ります。各ご家庭・地域の中で子供たちが元気に過ごしてくれることを願っています。なお、学校も期間中は閉庁となりますが、万が一の事故やけが・病気等、緊急の場合は、市役所（TEL 54-2111）に連絡していただければ、校長・教頭に用件が伝わることになっていますのでご安心ください。

4/23(土)学習参観 荻っ子たちが輝いた一日

★「がんばろう！」の魔法がかかった素敵な子供たち

去る23日（土）の学習参観に多数の保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。参観の授業の様子はすでに学校だより「荻の里」やHP等でもお知らせしたところですが、その時間以外も、子供たちはこの日、朝から張り切っていました。先生の話をもいつも以上にしっかりと聞いてよく反応し、「はい」の声や返事、手の挙げ方も素晴らしく、感心しました。お家の人が見に来られるということで、この日の子供たちには「がんばろう！」の素敵な魔法がずっとかかっていたのでしょう。

※下の4枚の写真はどれも、授業参観ではない授業です！

下世話な私はつい、「まだ学習参観の時間じゃないよ」とか「へえ、やればできるじゃない（いつもこんなふうにながらばってほしいな）」などと余計なことを言いかけ、ぐっと我慢しました。

本当ならば、日頃の何気ない授業の中でもこうした「がんばろう」の魔法がかかるようになったらよいのですよね……。いかに子供たちの心の糸を動かし、本気にさせて「夢中な学び」へと向かわせることができるか、これは教師としての永遠の課題です。

★「校長先生にも是非見ていただきたかったです！」

さて、この日の夕方の職員室で、ある担任の先生が「子供たちがすごく頑張っていて素晴らしくて、あの場面を校長先生にも是非見ていただきたかったです！」と熱く報告してくれました。子供たちといっしょにいい授業ができ、子供たちの新たな一面を発見することができた喜びと達成感があふれているようで私も嬉しくなりました。年度最初の学習参観というちょっと特別な日に、担任の先生たちもいつも以上に工夫を凝らした授業を心がけていました。だからこそ味わえた喜びと達成感だったのでしょ。

これからの毎日の授業が、子供たちにとっても教師にとっても、より楽しく達成感のある時間となることを願っています。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想がありましたら、下に記入しご提出ください。



4/22(金)1年生歓迎集会 ～1年生の発表とクイズを楽しみました～

今年度初のロングタイム集会は1年生歓迎集会でした。1年生の自己紹介では、「自分の好きな○○」を元気よくはきはきと発表していました。その後はクイズでした。荻生小学校の基礎知識のような問題でしたが、三択の（正解ではない方の）答えの内容が面白いので、2年生以上の子供たちからも思わず笑いが起こりました。全校で楽しんでよかったです。計画委員会と6年生の子供たちが準備と後片付けを担当してくれました。

お疲れ様でした。

これからも、子供たちのアイデアを生かし、全校が仲良くなれる集会がたくさん企画・実現されることを期待しています。



シリーズ「教室におじゃまします」4/23(土)6年 国語科の巻

6年生は「帰り道」（森絵都 作）という作品を基に学習しています。学校でのちょっとした会話のトラブルから気まずい雰囲気になった律と周也が、帰り道に急な天気雨に出くわすことで、思わずいっしょに大笑いします。友達との関係が行きつ戻りつする思春期の子供たちの実態によく合っている内容の話です。

この日の授業は読解の終盤にさしかかっていた。担任の鈴木聡子先生は、子供たちの思考の流れに合わせて丁寧に語りかけ、前の時間までの内容をゆっくり確認したあと、この日の課題を提示しました。

「このあと二人の関係はどうなっていくのか、これまで読み取ったことを基に自由に想像していきましょう。」

子供たちからは、「心の距離」を考えるキーワードとして「**近づく**」「**遠のく**」が出ました。中間ならば、「**変化なし**」です。

途中、もう一度本文を読み返しなが、ノートに各自の考えを書いていきます。ノートへのまとめ方を確認する子もいて、真面目に学習に取り組む姿勢を感じました。このとき、私は何人かのノートをのぞかせてもらいました。

- ・**近づく**・・・天気雨の会話から、お互いの気持ちに気付くことができるようになったから。
- ・**近づく**・・・少しずつ話はずんで、どんどん心の距離も近づくと思う。
- ・**近づく**・・・お互いの気持ちを分かり合って仲直りしそうだから。
- ・**変化なし**・・・たまにはけんかもして、近づくときも遠のくときもあると思う。

その後、先生が子供たちに確かめたところ、「**近づく**」「**変化なし**」の子ばかりで、「**遠のく**」の子はいませんでした。これまでの学習を生かし、正しく内容を読み取っているようです。

最高学年へと進級し頑張っている6

年生の姿が見られてよかったです。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想がありましたら、下に記入しご提出ください。